

大人に一歩近づくために

下のポスターを見てください。素敵な歌声を響かせるリトグリ（「The Glee Monster」がモデルになっていきます。このリトグリは五人の顔の部分には、針のようなもので無数の穴が開けられています。先週、校内の掲示物から発見されました。

このことで生徒を叱ったり、だれがやったのか探し出したりするつもりは全くありません。私は校長として、次のように思います。

中学時代は「大人になるための準備期間」という話をしましたね。今回のできごとは、皆さんが大人になるために大切なことを教えてくれています。それをスルーして「だめだった」だけで済ましていては、非常にもったいないと言えます。今回どういうつもりでポスターを傷つけたかはわかりません。恐らくふざけ半分、おもしろ半分だと察します。理由はともあれ、公共のものに傷をつけるということが「ごめんなさい」のひとことで済まされないのが大人の世界です。それを、みなさんにしっかりと学んでほしいと思います。

大人の世界のポスターと言えば、「選挙ポスター」がその最たるものですよね。これにふざけ半分、おもしろ半分です。いたずらしたり、傷をつけたりしたら……これは立派な犯罪になります。公職選挙法第二二五条「選挙の自由妨害罪」にあたると言われています。

「そんなこと知らなかった」では通用しません。だからこそ、今回のできごとを通して、公のものを傷つけることの重大さを知り、大人に一歩近づいてほしいのです。まあ、大人になれば、ポスターを傷つけることが子どもっぽいことだと思ようになるでしょうけどね。教科書に載っている人物の写真を変装させている人は、特に考えてみてね。

大人になれば、気持ちよく歌うリトグリは歌声のすばらしさにも気付くようになるかもね。私は家内に教えてもらい、初めて彼女たちの歌声を聞きました。痛快に歌う彼女たちのファンになりました。車の中ではいつもリトグリを聞いていますよ。これは関係なかったかあ。

（六月八日 記）

